

平成25年4月定例教育委員会会議録

(1) 開会及び閉会に関する事項

平成25年4月25日(木) 三好市教育委員会 会議室
開会 午後14時00分
閉会 午後15時35分

(2) 出席委員の氏名

委員長 小松 正 委員長職務代理者 岡本 佳代子
委員 森本 久美子 委員 谷 敏司
教育長 倉本 淳一

(3) 委員及び傍聴人を除くほか、議場に出席した者の氏名

◆出席職員

教育次長 林 清和
学校教育課長 伊原 清幸 生涯学習課長 鈴木 良英
スポーツ健康課長 松林 修治 教育指導主事 喜多 雅文
文化財課 加藤 昌子

◆傍聴人 0名

(4) 議事録署名者の指名

谷 敏司委員

(5) 報告事項

(倉本教育長)

行事一覧表にそって説明させていただきます。

4月1日 保健センターで辞令交付式、全委員の方にご出席をいただきました。引き続き、臨時教育委員会を開催しました。

4月4日 総合教育センターで県・市町村教委連絡協議会に事務局職員と小松委員長、岡本委員と教育長が出席しました。

4月7日 三野町グラウンドで毎年行われている紅葉杯少年野球大会に小松委員長に出席いただきました。

4月9日 午前中は幼稚園、小学校、午後からは中学校の入学式がありました。委員の方々にも大変お世話になりました。

4月16日 辻小学校竣工式、合わせて4月20日 西祖谷中学校竣工式に全委員の方にご出席いただき、盛大かつ厳粛にとり行う事ができました。ありがとうございました。

4月17日 小・中校長会を実施いたしました。年度初めの校長会として「信頼される学校づくり」ということをお願いしました。特に「攻めの学校経営」をしていくという事で、主体性のある活気あふれる学校づくりをお願いしました。また、長期的な学校経営という事で、特色ある学校づくりや安心・安全な学校づくりを目指してほしい。また、短期的な学校経営の課題解決のために、危機管理に対する学校経営、不祥事ゼロ、事故ゼロ、保護者等からの苦情ゼロの学校を目指してほしい、三好市の重点施策について3点について簡単な説明や市教委の学校訪問についての日程調整をしました。

4月24日 市町村教委連絡協議会総会がありまして、小松委員長と事務局職員と教育長が参加しました。資料は後ほどご覧いただければと思います。

市教委の学校訪問について議会開催の関係もあり、5月27日から4日間連続となっています。5月28日のみ午前中で終わる予定です。

次回の定例教育委員会は5月21日を予定しております。

よろしく申し上げます。以上で報告を終わります。

(小松委員長)

何か質問はございませんか。よろしいでしょうか。

(委員)

はい。

【議題】

- ① 平成25年3月定例会、第1回臨時会会議録の承認について
- ② 三好市教育員会委員長の選出について
- ③ 委員長職務代理の指定について
- ④ 就学援助費交付要綱の一部改正について
- ⑤ 平成25年度三好市教育委員会各課事務分掌について
- ⑥ 市教委学校訪問について

(小松委員長)

議題に入りたいと思います。

議題①平成25年3月定例会、第1回臨時会会議録の承認についてです。どうか。

(岡本委員)

24ページの一番下で「西祖谷の国見山に登るガイドをしてもらった」になっていますが「ガイドをさせてもらった」に訂正して下さい。後「聴く」という漢字を「聞く」に訂正して下さい。

(伊原課長)

はい。

(岡本委員)

私が気づいたところはそこだけです。

(小松委員長)

他にはございませんか。よろしいでしょうか。

この内容ではないのですが、議題に先月の委員会で何点か説明不足の件について入っていないので入れて下さい。

(伊原課長)

はい。議題の後のその場で説明させていただきます。

(小松委員長)

わかりました。

以上で議事録は承認ということでお願いします。

議題②三好市教育員会委員長の選出について 事務局の方でお願いします。

(伊原課長)

教育委員長の任期が1年という事で5月13日から翌年の5月12日までとなっています。この定例会で平成25年度の教育委員会の委員長を選出したいと思います。ご意見はいかがでしょうか。どういう形で決めさせていただきますでしょうか。

(岡本委員、森本委員)

推薦がいいと思います。

(伊原課長)

推薦という事でよろしいでしょうか。

(倉本教育長)

異議なし。

(伊原課長)

どなたか推薦をお願いします。

(岡本委員、森本委員)

引き続き小松委員長にさせていただければと思います。

(倉本教育長)

お願いします。

(谷委員)

同意見です。

(伊原課長)

全員ご賛同ということで、小松委員長に引き続き平成25年5月13日から委員長をお願いしたいと思います、よろしくをお願いします。

(小松委員長)

はい、よろしくをお願いします。

(伊原課長)

引き続き、③委員長職務代理者の指定について決めたいと思います。

(岡本委員)

次の前川委員と森本委員、谷委員の3人の中から選ぶこととなりますが。

(倉本委員長)

今日出席されている2人から選ぶのがいいと思います。

(岡本委員)

そうですね。

(谷委員)

経験も豊富なので森本委員がいいと思います。

(伊原課長)

それでは、委員長職務代理者に森本委員ということでお願いします。

(小松委員長)

順調に決まりましたので、次の議題に入ります。

④の就学援助費交付要綱の一部改正について説明をお願いします。

(伊原課長)

資料の三好市就学援助費交付要綱の改正前と改正後を見ていただいて、第3条の(援助費の種類)のところで、改正前は(1)～(7)までの項目がございますが、改正後に(8)中学校の部活動費を追加させていただきました。本日の定例会で決定いただき、改正させていただきたいと思います。平成25年度就学援助費明細表を見ていただき、現行の就学援助費の対象について記載しております。その一番下に中学校の部活動費として1、2学年は12,000円、3学年は3学期の部活動費が要らないので9,000円となっています。

(岡本委員)

この金額が増えるという事ですか。

(伊原課長)

はい。

(小松委員長)

これは、要望があったのですか。

(伊原課長)

要望は、学校の方からありました。生徒数が少ないので全員が部活動に参加するように学校も努力し、子供たちも積極的に参加しています。しかしながら、金銭的にサポートしていかないと活動がしづらい環境にあるということで、就学援助費の中に明確に記載をし、要綱を定めて金額を決め、援助をしていきたいということです。

(小松委員長)

よろしいでしょうか。このとおりということをお願いします。

⑤平成25年度三好市教育委員会各課事務分掌についてお願いします。

(伊原課長)

協議事項ではございませんが、平成25年度の人事異動により、各課の担当が新しい体制となりました。こういった業務を行っているという事でご存知いただければと思います。

(小松委員長)

これは、案内だけということでもよろしいでしょうか。

⑥市教委学校訪問について移りたいと思います。

(伊原課長)

先ほど教育長の方からもお話がありましたが、毎年市教委の学校訪問を実施させていただいております。資料のように本年度は5月27日から始まりますが、皆さんに出席をお願いいただきたいということで、出席の確認と車の送迎の確認をさせていただきたいと思っています。

(倉本教育長)

まだ一か月先の事なので、一応全員出席ということにして、都合が悪くなった場合5月27日の一週間前ぐらいまでに連絡いただいたらいいと思いますが、どうでしょうか。

(委員)

はい。

(倉本教育長)

できるだけ、去年行っていないところを訪問するようにしました。西祖谷中学校は去年も訪問しましたが、校舎も移転し校長先生も変わったということで今年も訪問となります。後は去年と訪問校が変わっていると思います。組み合わせも去年と少し変わっています。

(伊原課長)

直前に送迎の件で連絡を事務局よりさせていただきますので、よろしくをお願いします。

(倉本教育長)

5月27日だけ連絡を取れば、次の日の打ち合わせが可能だと思います。よろしくをお願いします。できれば、今年は資料の(3)ヒアリング及び意見交換会の内容の特に③学力向上及び体力向上の具体的な取り組みについて、協議してみたいと思っております。昨日、全国学力調査がありまして、結果は8月ごろになるのですが、去年のを参考にし、各学校で全国学力テストと徳島県の学力テストの結果と体力調査の結果及び対策について協議したいと思っています。

(伊原課長)

5月27日は9時15分に教育委員会を出発したいと思います。

(小松教育長)

9時50分に西祖谷中学校に集合なら9時10分くらいがいいと思います。

(伊原課長)

9時10分に出発します。

(倉本教育長)

西祖谷中学校に9時50分に集合していただけたらいいです。

(谷委員)

私は直接行きます。

(森本委員)

サンリバーに車をおいて乗せてもらえたらと思います。

(伊原課長)

森本委員さんはサンリバーに9時30分ごろをお願いします。

小松委員長はここから9時10分をお願いします。

(伊原課長)

日程・訪問については資料のとおりです。よろしくをお願いします。

(小松委員長)

以上で学校訪問について終わります。

その他についてをお願いします。

(伊原課長)

前回、教育委員会の評価につきまして生涯学習課長が出席できていなかったところを、説明させていただき、評価を決めていただきたいと思います。

(鈴木課長)

評価の説明をさせていただきたいと思います。資料のとおり平成24年度の実績の一覧でございます。一昨年度の評価が悪かったということもあり、昨年の実績に値する事業ができていませんでした。昨年につきましては生涯学習課も人権教育に力を入れてまいりました。少なかった事で特に講師団の派遣もそうですが、主に学校関係者等と共同して行っております、人権教育の啓発事業としまして人権の教育懇談会事業、人権フェスティバル、フォーラム等の事業面での指導ができておりませんでしたので、平成24年度は事業費の枠を拡大しまして、より積極的に学校現場の方でもしていただきたいと思いますという事で開催いただきました。資料のとおり学校現場等を対象にしまして、約3,400~3,500の数の受講生の参加をいただきました。

人権講師団の派遣事業におきましては、424名の参加者をいただきました。各学校現場、社会教育の現場におきましても、人権教育に取り組みました。少しは受講者数が多かったということで評価を上げさせていただきました。教育は目に見えないので実際どうかと思いますが、受講者数や開催回数を一つの目安として考えている所存でございます。こういった理由で実績をあげたと考え評価をつけさせていただきました。

(小松委員長)

事務局はAとなっていましたが大トータルとしてBでよろしいでしょうか。

(鈴木課長)

はい。

(小松委員長)

Aでなくてもいいでしょうか。

(鈴木課長)

Aになるように努力したいと思います。

(小松委員長)

では、エドバイザー評価のとおりBということにします。

前回の説明はこの件だけでしょうか。

(伊原課長)

この人権の評価だけでした。

(小松委員長)

これ以外で前回の評価に何かございませんか。エドバイザー評価に下げることが多かったと思いますが、教育委員会の評価もこれでよろしいでしょうか。

(小松委員長)

では今回の説明で平成24年度の評価については終わります。

(伊原課長)

続いて、喜多先生からお願いします。

(喜多先生)

4枚つづりの全国体力・運動能力、運動習慣等調査の件で報告させていただきます。この資料は非公開ということで、㊟の資料となっております。取扱いにご注意をお願いします。この調査は小学5年生、中学2年生が対象となっておりますが、抽出校は三好市の小学校は12校、中学校は2校だけでした。1枚目の上の段が小学5年男子、下の段が女子となっております。これと同じように3枚目は中学2年男子と女子となっております。中学校の方は三好市の標本数が4となっておりますが、三好市の中学2年男子、女子が4人ずつしか調査されていないということで考察のしようがないので、今日は小学校の方だけで説明したいと思います。

(倉本教育長)

東西祖谷の中学校が対象校となりました。

(岡本委員)

少ないですね。

(倉本委員長)

4人でも肥満のところなど問題はありますが、少ないので小学校の方だけで行きたいと思います。

(喜多先生)

1枚目の(体格)で身長・座高のところは男子も女子も問題はなかったと思いますが、一番右端の肥満傾向の欄で、肥満の軽度・中度・高度を見ていただいて、三好市の中度・

高度率が全国や県に比べて肥満傾向が高い子供が多いところを学校の方でも注意してみなければいけないなということで、この前の校長会でもお話させていただきました。

2枚目の（体力）の方は、全体的にみると比較的三好市の子供はいい数値がでておりますが、握力や長座体前屈等、運動の基本的な部分（柔軟性の面）に課題があるように思えます。このあたりを鍛えて改善させていけるようにすれば運動的な面でも大きく伸びるように思います。全体的にはいい評価がでていますが、中には課題があるということを説明させていただきました。

（倉本教育長）

小学校男子の総合評価A～Eとなっていますが、A・B率が高いですね。女子もですが、非常にいいということになりますね。ただ、来年もいいかというところでもないで、その年々によって体力が違ってきますので、ただ、平成24年度の小学5年生については、学校も頑張っていたというところになります。また、学校訪問の協議の中でご指導や、ご指摘をいただいたらと思います。よろしくお願いします。

（岡本委員）

この網掛けの部分は県と比較しての網掛けですか。

（倉本委員長）

網掛けというか、気になった部分をマーカーでチェックした跡ですよ。

（喜多先生）

はい、そうです。

（岡本委員）

徳島県が全国に比べて低いですね。徳島県に比べたら上回っているけど、全国平均に比べたら低いように思います。

（小松委員長）

総合評価は高いです。

（岡本委員）

総合評価は高いです。T得点（全国平均を基準にした得点）が低いところもあります。

（小松委員長）

握力・上体おこし・長座体前屈等は低いけど、その他は高いですね。

（岡本委員）

そうですね。

（倉本教育長）

運動能力はいいということで、柔軟性が弱いという事ですね。

（岡本委員）

柔軟体操はすればするほどよくなると思います。

（倉本教育長）

そうですね。

(岡本委員)

気を付けていけたらいいですね。

(小松委員長)

ここまでの調査は今回が初めてですか。

(倉本教育長)

いえ、3回目くらいです。この調査は夏か秋に行っており、結果が遅くなります。学力調査は4月20日前後に行っており、結果が8月、9月くらいにです。

(小松委員長)

傾向が知りたいですね。教育長がおっしゃられたとおり、年度によって上がったたり下がったりしてくると思います。傾向的によくなっていっているのか、どのくらいよくなっているのかを知りたいですね。各学校においても、例えば柔軟性が弱く体が硬かったところ、集中的にしたところ、柔らかくなってきているというところとかを長期的に見ていきたいですね。

(岡本委員)

この調査の学校の抽出はどのような形で抽出するのですか。

(倉本教育長)

県の方からの指示で、三好市では抽出していません。

(岡本委員)

そうすれば、毎年変わるのですか。

(倉本教育長)

変わりますね。

(岡本委員)

三好市の場合は抽出校が変わった場合、中学生のように人数が少ないところでは、傾向といってもわかりにくい時もありますね。前年度と比べても変わってきますね。人数が少ない学校と多い学校とでは比べにくいところもありますね。

(倉本教育長)

県は都市部と農村部、山間部、へき地とかに分けて抽出しているのだと思います。

(岡本委員)

平均的になるように中間のところとかを選んでくれればいいですね。

(小松委員長)

これは、学校訪問の参考資料として使っていただければと思います。

その他、何かありませんか。

(松林課長)

スポーツ健康課関係の5月の行事についてお知らせをします。

資料のとおり5月6日、13時から吉野川運動公園で「四国アイランドリーグプラス定期交流戦」が開催されます。今回は三好市初開催の徳島インディゴソックス対福岡ソフトバンクホークス3軍の試合となります。

5月12日、吉野川運動公園を拠点に「第4回自転車王国とくしまツール・ド・にし阿波2013」が県西部で参加者700人規模で開催されます。

資料はないのですが、チャレンジデー2013が、今年も5月29日午前7時から午後9時半に開催されます。今年の実施テーマは「健康づくりでまちづくり～深めよう三好の絆～」となっております。対戦相手は秋田県鹿角（かづの）市です。目標参加率は68パーセントに設定し、目標参加者数は20,500人に設定しています。よろしくお祈りします。

（倉本教育長）

チャレンジデーはちょうど学校訪問の時です。

（岡本委員）

何かみんなですて申告できたらいいですね。

（鈴木課長）

生涯学習課から今年度の事業について簡単に説明させていただきます。資料は今年度事業が決まっている一覧表でございます。

6月から事業が始まりますが、6月5日、猿回しで有名な村崎太郎さんが来られます。昨年来られた栗原さんの旦那さんです。勘違いするかもしれませんが、猿は来ません。村崎さん本人だけです。その他市民大学講座、社会学習講座の予定も決まっております。市民大学講座は6月5日から7月27日は無言館（長野県上田市）館主、作家の水上勉さんの息子さんの窪島誠一郎さんより「戦没画学生、いのちの叫び」と題して、第二次世界大戦の時に絵が好きで上手な子供たちが、後もう少しで描きあがる絵を残して出征しなければなくなり、描きあがらずに亡くなってしまったという絵を無言館にたくさん集められているそうです。この中に池田町出身の白地の岩田さんのご子息の絵もあるそうです。そのようなたいへん貴重なお話を聞かせていただけるそうなので是非お越しいただければと思います。

また他にも12月11日の豊岡台病院院長枝廣篤昌先生の「笑いのチカラ」というお話も大変いいと思います。

10月3日にも南陽山勝光寺（大分市）住職、南こうせつさん実兄の南慧昭（えしょう）大和尚も来られます。

山城公民館社会学習講座の方では7月22日にANNRIさん（FM高松パーソナリティー）、性同一性障害を乗り越えてということで、この方は性同一性障害でその方のお話をいただけます。

三好市学術・文化学会講座の方で、徳島新聞にも載りましたが大歩危の含礫片岩が国の天然記念物に申請となりました。その関係もあるのですが、是非、地元の地形をよく知り

理解していただければと思います、7月24日、8月2日に徳島大学の村田明広教授にも来ていただいて、現地研修を行いながら、中身を深めていただければと思います。

また、三好市の成り立ちということで三好正一郎先生にも9月2日、12月7日と2回ほどお越しいただく予定です。

以上でございますが、これ以外にも公開講座という形で特別に開催することもあると思います。その都度市報等で紹介していきたいと思います。よろしくお願いします。

(小松委員長)

すばらしい講座がたくさんあるのですが、全体的な参加者としてはどれくらいですか。市民大学講座ではどうですか。

(鈴木課長)

市民大学講座ではだいたい1回あたり、今申し込みいただいている分では150～160人くらいです。その他の講座も平均100人は超えているので、延べにしますと1,000人近くになると思います。

(小松委員長)

生徒にはあまり広報ができていないのですか。

(岡本委員)

生徒はあまり参加してないですね。

(小松委員長)

平日で時間的な事とかもあるのでしょうか。

(倉本教育長)

去年、池田中学校は人権教育の一環として3年生だけ参加していました。

(岡本委員)

1年に1回くらい中学生等が参加している行事もありますね。

(倉本教育長)

あと公民館の人権講座での参加もありましたね。

(鈴木課長)

はい。12月にありました。できれば、参加していただければとも思っています。

(小松委員長)

そうですね。できるだけ、時間的にも都合つくようにして、いい講演等があるので参加できたらいいと思います。

(岡本委員)

学校が都合つくようにできたらいいですね。

(鈴木課長)

はい。学校からも来ていただければと思います。

(小松委員長)

ツール・ド・にし阿波が毎年盛大にされていますが、サイクリングで愛媛県のしまなみ

海道が有名で、台湾から来ているとテレビでもしていました。四国での他の地域との連携とかはないのですか。

(松林課長)

香川県との連携というのは聞いたことがあります。三豊市も考えていると、ツール・ドの実行委員会の方で聞いたように思います。

(小松委員長)

全国的にどのくらいの規模で行われているのかはわかりませんが、にし阿波だけで頑張るのではなく、四国でお互いに協力して全国から呼び合ってしまった方が、大きな規模でたくさんの方が集まってくると思います。四国全体でサイクリングの大会をたくさん行っていますよという、四国はサイクリングとなるくらい協力、管理ができないかなと気がします。

(倉本教育長)

この行事は補助金を出していますが、主催はNPO法人ツール・ド・にし阿波プロジェクトで教育委員会は開催等にあまり関わっていない行事です。そういった意見があったということはお伝えできますが、拡大とか参加者の呼び込みとかには関わっていません。

(小松委員長)

マラソンとか徳島マラソンや海部で有名で盛大になっているので、そういったスポーツイベントがたくさんされていますね。そういったようになるといいですね。

(倉本教育長)

私の方から2点ほどご意見を伺いたいことがあります。

1つは小学校の冷房化をどう進めていくかという事です。新学期になって、教育委員会に要望書が出てくるのですが、小学校も冷房化という意見が出てきています。今年は前回も説明しましたが、井川中学校と三野中学校に冷房化工事をします。そうすると、小学校にも要望が出てくると思われます。辻小学校、東祖谷小学校、西井川小学校が新築で冷房が完備され、他校との格差ができますので、ますます要望が強くなると思います。

全校を一斉にするには短期間では難しいと思います。調べてみますと18校のうち旧池田町は図書室にも冷房があります。すべての学校の保健室には冷房がありますが、図書室に冷房がないところがあります。旧山城、井川、三野町にはないところがあります。小学校でも暑い時に勉強をすることや夏休みに学校で勉強をすることを考えると、図書室だけでもまず冷房を取り付けるという方向を教育委員会として出してはどうかと思いますが、どうでしょうか。18校のうち10校の図書室に冷房がついてないので、10校分だけでも、早ければ25年度または26年度で取り付けられるようになればと考えていますが、委員の皆様の意見もお聞きしてからと思います。

(谷委員)

今の話は、図書室だけという事でしょうか。

(倉本教育長)

はい。まず図書室だけという事です。全教室冷房完備の学校と、図書室さえない学校が

あるという格差が大きいということです。

(岡本委員)

コンピューター室はありますね。

(倉本教育長)

はい。コンピューター室、保健室はどこもできています。

(岡本委員)

あと職員室もありますね。

(森本委員)

冷房がある学校での使用期間や時間とか制限はされているのでしょうか。

(倉本教育長)

一日の制限時間でしょうか。

(森本委員)

はい。

(倉本教育長)

使用期間はそれぞれで、例えば西祖谷と三野とでは違いがあると思います。だいたい6月の梅雨のあたりからだとは思いますが。暖房は今のヒーターの方がいいと思います。

(谷委員)

東祖谷は特に冷房はなくても耐えられそうですね。三野とかになるとまた違いますね。

(岡本委員)

冷房は必要だと思います。以前、王地小学校で暑くて窓を開けるとハエや虫が入ってくるという事がありました。窓を開けなければ耐えられないけど、給食の時間とかは特に大変でした。教室が無理でもコンピューター室や図書室にあれば、暑い時に一時的にでも利用できると思います。

(谷委員)

学校に1か所だけでもそういった場所があればいいと思います。

(岡本委員)

どうしても暑くて勉強にならない時があると思います。そういう時に利用できたらいいと思います。ランチルームみたいな所でもいいと思います。

(倉本教育長)

ランチルームは冷房がありますが、ランチルームがあるところとないところもあります。

(岡本委員)

いくつか教室でなくても利用できる部屋に取り付けければと思います。低学年で昼からそれほど授業があるのは少ないと思います。

(倉本教育長)

中学校で全部できて、小学校間でも格差があるので、ある程度のバランスがとれるようになればと思います。保護者はよその学校に行く機会が少ないのですが、先生方は転勤等

で格差に気が付くことが多いと思います。

(森本委員)

どこにもつけているところがないのでしたらですけど、付いている学校もあるのだから取り付けたらいいと思います。

(谷委員)

18校のうち10校ができていないという事は、だいたい半分できているということだから、要望もでてくると思います。

(岡本委員)

緊急性を要するのでしたら、さっきの話でもありましたが東祖谷は大丈夫でも三野とか暑い所からというふうにできればいいと思います。

(谷委員)

逆にどこから取り付けるかも、また問題にもなるとは思いますが。

(岡本委員)

中学校の時の予算で、家庭につける冷房と違って価格が高いというのもあるので、一度にとはいかないと思いますが。

(谷委員)

図書室だけなら、そんなに高くはないのですか。

(倉本教育長)

中学校は井川と三野だけで全部で6千万円かかりますが、小学校の図書室だけでしたら図書室の規模にもよりますが、1校50万~100万円できると思います。1年~2年くらいの計画でできればと考えています。まだ市長部局との話し合いはできていません。進めていくという方向で了解をいただければ、協議していきたいと思います。

(小松委員長)

予算規模というか、この前の24年度の追加分でこのことをやるとしていましたが、25年度に新しく何かできるということですよ。

(伊原課長)

国の経済対策で資金的な流入があることはありますが、財政上は必要性をまず組み立ててからという事になっていまして、教育委員会ではまず中学校のアンバランスを解消するという事が25年度の目標でした。国の補正予算が前倒しになって、小学校のエアコンについても財政的に入れないかという話が出た時に、教育委員会の方で導入の方向性をきちんと定め、それから積算してやらないと難しくなっています。

(小松委員長)

少なくともないですね。全国的には追加予算に10兆規模で追加して、その分が25年度の方はもともと計画していた分を前倒しでするようになったので、その分をのけて残った分は25年度の通常規模の予算がでてくるのです。

(伊原課長)

そうですね。でも、いろいろな制度があって、そうとも限らなくなってもいます。25年度の予算は、25年度の予算が成立してから市町村が予算化して半年くらい遅れがでますので、半年くらい前倒しという中で24年度の補正予算になったと思います。

(倉本教育長)

話を進めないと実現できないので、教育委員会の中でせめて図書室だけでも小学校にも取り付けないといけないのではないかという声が高いという事で、協議していこうと思いますがよろしいでしょうか。

(小松委員長他全委員)

是非、小学校に取り付けをお願いしたいです。

(倉本教育長)

ではその方向で進めて行きたいです。

次の案件は、人事に係わるものですから、秘密会でお願いします。

(小松委員長)

これ以降は秘密会とします。

他になければ以上で終わります。